

事業所名		ホアロハ・ディスカバリーラボ イースト					支援プログラム		作成日	2025 年	10 月	20 日	
法人（事業所）理念		子どもたちの持つ様々な個性・特性を尊重し、その個性・特性の中に潜む可能性を信じ伸ばし、子どもたちが輝く笑顔で明るくしなやかに力強く生きて行ける事を願って支援をして行きます。											
支援方針		・子どもたち一人一人に真摯に寄り添い、デジタルとアナログの学びを通して正しい支援・療育の提供を目指します。 ・子どもたちが安全に安心して笑顔で過ごせる環境をつくります。 ・ご家族との好適な連携を図り子どもたちの成長を共に見守ります。											
営業時間		平日	9 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持、向上の為、基本的な生活リズムが身に着く様に支援します。 ・身辺自立や宿題支援等、個々のお子様に合わせて課題に取り組み、習慣化出来る様に支援します。 ・長期休暇時等には、朝から利用して頂くことで生活リズムを崩さずに日常生活を過ごせる様に支援します。											
	運動・感覚	・作業療法士による運動療法で、体を動かしながら感覚、運動、集中、社会性にアプローチして行きます。 ・感覚統合ー感覚の過敏、鈍感を整える（バランスボール、床運動）／運動能力ー姿勢、バランス、筋力の向上（サーキット運動、バランスボール）／集中力ー注意の持続、切り替え（音にあわせた動き、信号ゲーム）／運動神経ー俊敏性、反発力の向上（SAQトレーニング）／コミュニケーションー順番、ルール、表現力（チームゲーム、まねっこ遊び等）											
	認知・行動	・ドローンプログラミングを学ぶ事により、空間、時間、数等の概念形成を図り、それを認知や行動に繋がられる様に支援します。 ・対象や外部環境の適切な認知と、環境に合わせた適切な情報を取得し行動に繋がられる様に支援します。 ・当日の日付、曜日、天気、利用者、送迎、スケジュール等を視覚でわかる様に掲示し、概念の習得を図ります。											
	言語 コミュニケーション	・日々の活動やソーシャルスキルトレーニング等を通して相手の意図を理解したり（受容）自分の考えを伝える（表出）支援を行います。 ・年齢に応じた活動や様々な他者との関わりを通して言葉遣いや所作を身に着け、他者とのコミュニケーション能力が向上する様支援します。 ・読み書き対する学習支援、個別指導を行います。											
	人間関係 社会性	・他者の気持ちや意図を理解し、適切な行動をとれるようになるなど、社会に適応するために必要なソーシャルスキルの獲得を支援します。 ・役割分担のあるプログラムやレクリエーション等を通してコミュニケーション能力や協調性等社会性を育む支援を行います。 ・「挨拶」「ルール」「マナー」「礼儀」「謝罪」等、社会生活で活かす事が出来るスキルを見につけ、自分も相手も大切にする行動が出来る様に支援します。											
家族支援		・送迎時や連絡帳を通じて保護者の不安や心配事に耳を傾け、いつでも相談出来る環境を整え、ご家族の支えになる様努めて行きます。 ・支援内容の報告、相談・対面での面談を行います。							移行支援		・学校への移行時に、児童の心理状況や生活環境等の情報連携を実施します。 ・環境変化に向けての課題提示及び実践を行います。		
地域支援・地域連携		・他の通所支援事業所、相談支援事業所との連携情報交換を密に行います。 ・地域の行事やイベントに積極的に参加し交流を図ります。 ・AEDを設置し、地域の救命救急に寄与します。							職員の質の向上		・各種研修の実施・モニタリング、ケース会議への参加をします。 ・資格取得のため助成をします。		
主な行事等		・季節の行事 ・誕生日祝い、家族参加の行事 ・長期休暇中に施設外活動 ・家庭菜園での体験活動											